

県立夜間中学に関するアンケート（自由記述より） ～本人や支援者・保護者の方の声～

鳥取県では、いろいろな理由により、中学校の学習が十分にできなかった方のうち、中学校で学びたいという方のために、県立の夜間中学を設置することを検討しています。

夜間中学設置等のニーズを把握するため、「県立夜間中学に関するアンケート」を実施しました。

回答にあたって、県立の夜間中学の設置におかれて、本人や支援者・保護者の方から多くのご意見をいただきました。

ここでは、その中のいくつかの声をご紹介します。



本人の声



【30代男性】

今現在は社会に出て仕事をさせていただいていますが、どこかで、自分が中学の時に不登校で中学3年間の勉強ができなかった思いがあり、夜間中学があればすごく通いたいです。

高等学校の定時制・通信制だけでなく、中学校でも同じように年齢関係なく学びたい意欲がある方に、学びの場を設けるのはとても良いことだと思います。



【30代男性】



【60代女性】

夜間中学のイメージはわかりません。ドラマでは知っています。学ぶ機会がたくさんあるのはよいです。夜間中学を継続する方策が大事だと思います。

様々な理由によって学校に行けなかった方が多くいると思うので、夜間中学の取り組みはよいと思いました。無償であることも経済的に負担がかかりにくいので、よいと思います。



【20代女性】

自分は今、学生ですが、中学時代ほとんど教室外登校で過ごしました。そのため、その頃習うべきだった数学や英語を全くと言っていいほど習っていません。現在通っている学校では数学も英語もあまり重要ではないので自分はどうにかやれていますが、就職先や進学先によっては中学校で習うべき基礎が重要になることも多いかと思います。だから、通えなかった大人、通えていない中学生の人たちのためにもそういった学校があればと思います。



【20代女性】

通常の学校よりはハードルが下がるため、学びたい人にとっては良いと思いますが、夜間中学に通うのも辛いという人にとっては、「夜間中学も無理だった・・・。」と更なる自己嫌悪に陥ってしまうと思いますので、100%賛成することはできないです。



【10代男性】



【30代男性】

中学時代にイジメられて、半年ほど不登校になりました。復学したら勉強内容が全く分からなくなってしまいました。勉強に楽しみを見いだすことができなくなりましたので、夜間中学ができれば、利用したいです。受けられる時間をもっと自由なタイミングにしてくれたら、なおうれしいです。

支援者・保護者の声



【50代女性】

身近に年齢の高い方で字が書けない人、読めない人がおられます。そういう人が字を習える場があればいいと思います。

夜間中学は、学び直しの機会として必要だと思っていますが、こちらが必要で通学して学んでほしいと思っても、当の本人が意欲がない限り通学する気にならないこともあります。また、夜間中学がどのようなものか知らない人の方がほとんどです。積極的に自らが学ぼうとするように支援が必要です。不登校の生徒たちへ、家庭へぜひ支援の手を届けたいです。たとえ、夜間中学に通学する生徒が少なくても、設置されることが第一歩だと思います。



【60代女性】



【20代女性】

県立夜間中学の設立に賛成します。両祖母は家庭の事情で中学への就学を諦めました。自分に学がないという自認は根深いコンプレックスだったようで、その自己認識が祖母たちを家族への自己犠牲に走らせたように感じます。戦前から戦後の環境のせいで、もしくはいじめなどの理由で中学校に入学・卒業できなかったという行政の支援の手からこぼれてしまった人達への新しい希望となるはずです。強く賛同します。

教員の方は大変でしょうが、非常に有意義な取り組みだと思います。応援したいと思う一県民です。県内に一ヶ所ですか？ボランティアとしての学習支援などの受け入れ体制の可否も教えていただけたら嬉しいです。



【40代女性】

けんりつやかんちゅうがく かん 県立夜間中学に関するアンケート

鳥取県では、いろいろな理由により、中学校の学習が十分にできなかった人のうち、中学校で学びたいという人のための県立の中学校をつくることを検討しています。

については、中学校をつくるための参考とするため、みなさんに、県立の中学校のイメージを知っていただき、この学校についてのアンケートをさせていただきますので、ご協力をお願いします。

鳥取県立夜間中学のイメージ

鳥取県立夜間中学（仮称）は、中学校での学び直しを求める方を対象として中学校に相当する教育を受けることができる、鳥取県にこれまでにない形の中学校です。

○鳥取県立夜間中学（仮称）も、今ある中学校と同じ、公立の中学校です。

- ・授業料は無償です。
- ・週5日、毎日授業があります。
- ・今ある中学校と同じ、9教科の学習をします。
- ・教員免許を持っている公立中学校の先生が授業を行います。
- ・全ての課程を修了すれば、中学校卒業資格がもらえます。（卒業までの期間は1年～3年以上）

<鳥取県立夜間中学（仮称）の特徴>

- 入学できる方
 - ・戦後の混乱期の中で、様々な事情により、小学校や中学校に行くことができなかった方
 - ・日本の中学校にあたる教育を十分に受けていない外国籍の方
 - ・中学校を卒業したが、不登校などの理由により、ほとんど学校に行けなかった方
 - ・現在、不登校などの理由で中学校に通えず、十分に学ぶことができていない方
- ※【注意】現在中学校に籍のある生徒は、鳥取県立夜間中学（仮称）に籍が移ることとなります。
- 「昼間部」と「夜間部」があり、自分に合わせた時間に通うことができます。
- 「本校」のほか「分教室（サテライト）」を設け、オンライン授業などを組み込むことで、県内どこに住んでいても学ぶことができます。
- ICT（情報通信機器）を積極的に使った新たな学びに取り組みます。

（学校のイメージ）

本校や分教室で、多くの先生、友達と一緒に勉強や学校行事を行います。



ICTを活用したオンライン授業や個に応じたきめ細かな学習を行います

時間	授業科目
17:00	登校
17:25	ホームルーム
17:30	一時間目 国語
18:10	二時間目 算数
18:40	三時間目 英語
19:25	四時間目 家庭科
20:10	五時間目 数学
20:50	ホームルーム
21:00	下校

←時間割のイメージ



（文部科学省フライヤー「夜間中学を、知っていますか？」より）

小学校・中学校での不登校により、学習機会が少なかった子どもたちは学校からのフォローを受けていても、進路や学習面での相談先として塾などが受け皿のひとつになっていると感じます。継続して通塾できる子どもたちは、塾などででのサポートができませんが、見知らぬ人が居る所に通う事が難しい又は苦痛に感じて退塾していく子どもたちも多々います。オンライン授業での県立の夜間中学があるとよいと思います。



【20代女性】



【20代女性】

様々な理由で中学校に通えなかった方に教育を受ける環境が無償で設けられるのは有難いことであると思います。3年間通った後の就職、進学等のサポートが重要であると思います。

本来の中学時代に登校することができなかった人が、将来何かのきっかけで、学びたいと思うことはあると思います。その時に頼れる場所があるのはとても良いことだと思います。現在中学校に通えていない人も、個に合わせた学び方のできる学校であれば、参加してみようと思うかもしれません。



【40代女性】



【30代女性】

個々にあった学習は今の時代、とても大切だと思いました。義務教育という場所において、必ずしも決められた人間関係などにしばられて悩むのなら、夜間という形で、自分に合った学び方ができるのはとても素晴らしい事だと思います。是非実現して頂けたらと思います。

夜間中学というのを初めて聞きました。子どもが現在中学3年生ですが不登校でほとんど中学に通えず、家でも勉強してなかったのが高校進学を諦めかけてるところです。ギリギリになって「やっぱり勉強しようかな。」と言っていますが中学の勉強をしてないことで私も子どもも不安しかありません。夜間中学があればこの先、通信制の高校で勉強する基盤になるのではと思います。



【40代女性】

県立夜間中学に関する
ご相談・ご意見がある方は、
引き続き、小中学校課まで
ご連絡ください。